

指定資金移動業者（楽天Edy株式会社）のサービス概要①

賃金のデジタル払いが認められる口座

- 労働者指定口座※1名 : 楽天キャッシュ【プレミアム型】（給与）
- 労働者指定口座残高の受入上限額 : 10万円
- 労働者指定口座残高が受入上限額を超えた場合 : 超過金額を指定代替口座※2に自動で送金。

破綻時等の資金保全の仕組み

- 保証機関名 : 楽天信託株式会社
- 保証対象 : 労働者指定口座残高全額
- 保証の流れ : 指定資金移動業者の破綻時等から6営業日以内に、保証機関が指定代替口座※2に保証額を振り込む（労働者から保証機関への請求は不要。）。

不正取引時の補償

- 補償額 : 労働者に故意または重過失がない場合等、補償規約に従い全額補償。
- 補償の流れ : 損害が発生した日から30日以内に労働者が指定資金移動業者に通知し、別途警察に申告。

※1 : 労働者が指定する指定資金移動業者口座

※2 : 労働者が指定資金移動業者に、代替口座として指定する銀行口座等。

指定資金移動業者（楽天Edy株式会社）のサービス概要②

口座残高を一定期間利用しない場合の取扱い

- 有効期間：口座残高が最後に変動した日から10年間は労働者指定口座の口座残高は有効。口座残高が最後に変動した日から5年が経過する前日に、指定資金移動業者から労働者宛てに、口座残高が残っている旨、及び利用を促す旨を通知。5年経過後から更に5年間、口座残高の変動がない場合は、労働者指定口座の口座残高が失効する。

口座への入金や、口座からの払出（現金化）の方法

- 入金：指定資金移動業者が各労働者に設定する楽天ペイ給与口座宛てに、使用者が賃金の振り込みを指図。
- 払出（現金化）：労働者本人名義の預貯金口座等への送金が可能。毎月2回目以降の送金には手数料が必要になる場合がある※1。
- 入金・払出（現金化）の単位：1円以上1円単位で可能。

その他

- サービス提供時期：楽天ペイメント株式会社の労働者向けに令和7年3月よりサービス開始。令和8年2月よりすべての使用者及びその従業員にサービス開始。
- 申込方法：楽天ペイアプリ※2内から労働者が申し込む※3※4。

※1：毎月、初回の送金については手数料無料。2回目以降について、楽天銀行宛に10,000円以上の送金の場合は0円（9,999円以下の送金の場合は100円）、楽天銀行以外の金融機関宛ては210円。

※2：楽天ペイメント株式会社が提供するアプリ。

※3：事業場の労働者の過半数で組織する労働組合（労働者の過半数で組織する労働組合がない場合は、労働者の過半数を代表する者）と使用者の間で賃金のデジタル払いに関する労使協定の締結と、使用者による労働者の個別同意の取得がなされている必要がある。

※4：労働者は「楽天ペイ給与受取」を導入する使用者ごとに割り当てられた「企業コード」の入力が必要となるため、事前に使用者から「企業コード」を入手する必要がある。